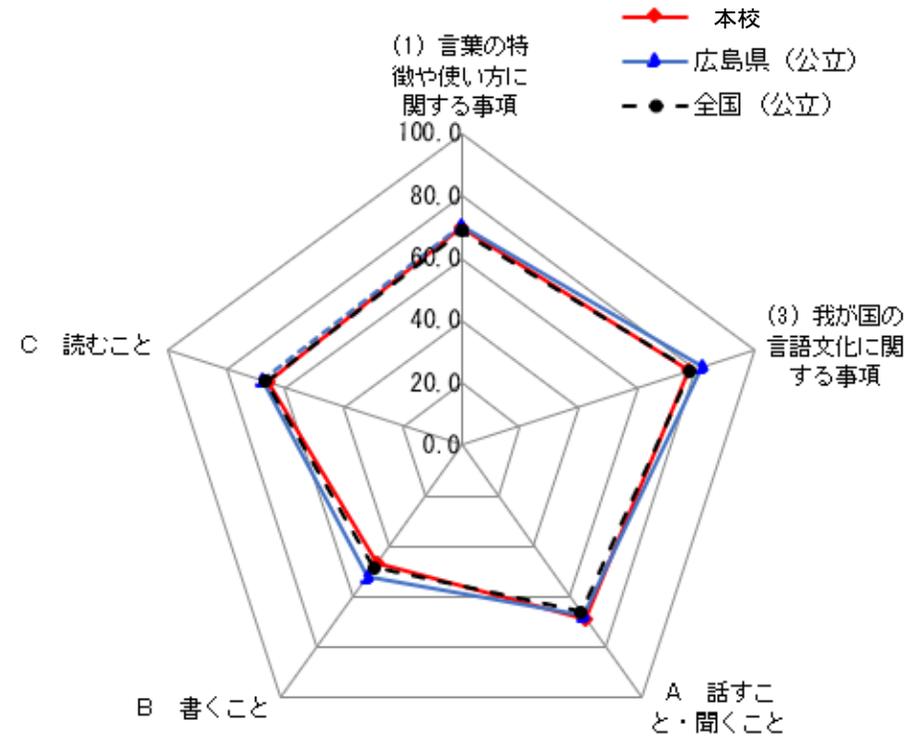


令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について【国語】

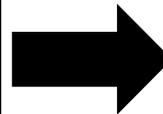
＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞

本校	66.0%
広島県	67.0%
全国	65.6%



重点課題

- ・「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」こと (正答率 50.9%)、「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」こと (正答率 37.7%) が適切にできていない。
- ・記述式問題における無回答率が高い。(15%)



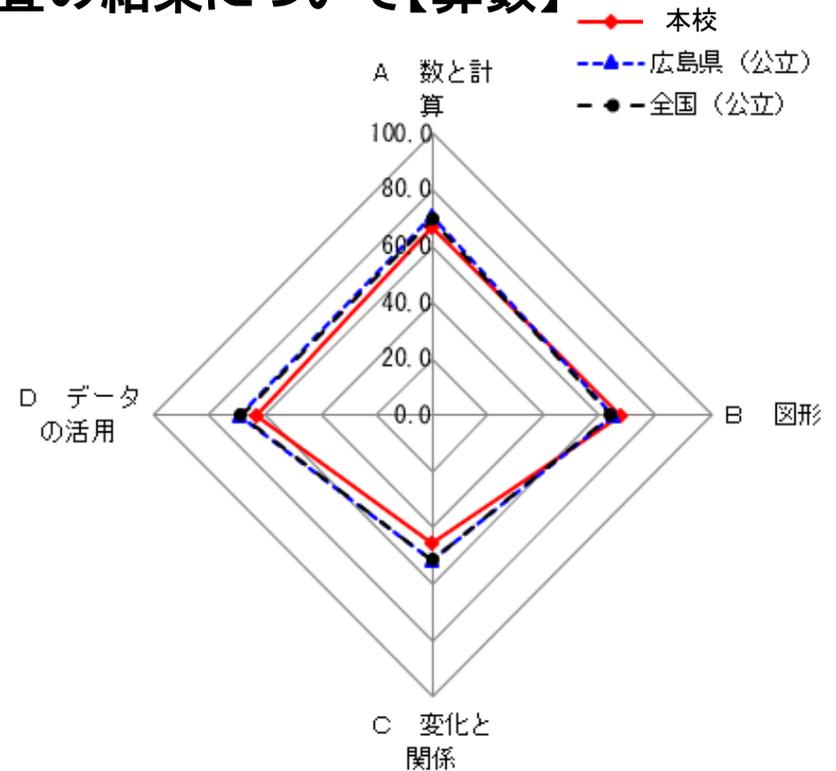
重点課題に対する指導方法等の改善

- ・授業において互いに伝え合う場面を意図的に設定し、表現するために自分の考えをまとめる指導をする。
- ・授業のふりかえりや感想文などの書く活動を積極的に取り入れて、作文の技能指導とともに、自分の考えを書く指導を行う。

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について【算数】

＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞

本 校	61.0%
広島県	64.0%
全 国	63.2%



重点課題

- ・「数量が変わっても割合は変わらない」ことの理解に課題がある。（正答率 23.7%）
- ・「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述すること」ことに課題がある。（正答率 43.0%）
- ・記述式問題の無回答率が高い。（8.7%）

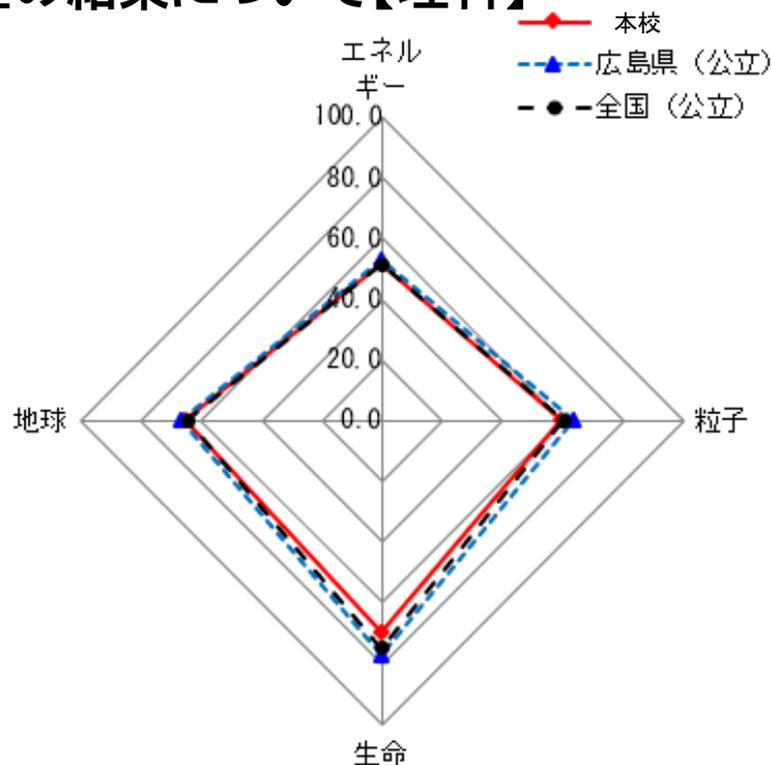
重点課題に対する指導方法等の改善

- ・「変化と関係」の領域では、ICT を積極的に用いて図やグラフなどで視覚的に数量関係を捉えられるように工夫して指導を行う。
- ・考えの説明や授業のふりかえりなどの書く活動を積極的に取り入れて、自分の考えを書く指導を行う。

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について【理科】

＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞

本 校	62.0%
広島県	66.0%
全 国	63.3%



重点課題

- ・「日光が直進する」ことへの理解が適切にできていない。(正答率 27.2%)
- ・「凍った水溶液について、試してみたいことを基に見い出された問題を書く」こと(正答率 26.3%) が適切にできていない。
- ・記述式問題の無回答率が高い。(15%)

重点課題に対する指導方法等の改善

- ・自然の事物や現象について、資料や教材などを工夫して生活に根ざした指導を行う。
- ・自然の現象や実験の結果などについての予想を、自分なりの根拠をもって説明する指導を行う。
- ・考えの説明や授業のふりかえりなどの書く活動を積極的に取り入れて、自分の考えを書く指導を行う。